口蹄疫埋却地の再生整備状況について

家畜防疫対策課

1 全体計画

口蹄疫埋却地については、全埋却地268か所(97.5ha)のうち、整備希望のあった224か所(約82ha)について土地所有者の意向等を踏まえ、平成25年度から3年間で農地等としての再生整備を進めている。

2 再生整備状況

これまで2年間 (H25・26年度) で、全体の93%にあたる209か所 (約68 h a) の農地等としての再生整備が完了し、今年度は、残る15か所 (約14 h a) の整備を計画的に行うこととしている。

<参考> 市町別整備か所数

市町	全埋却地	整備希望地	整備済 (H25・26年度)	整備予定 (H27年度)
全体	268	2 2 4	2 0 9	1 5
宮崎市	5	2	1	1
国富町	3	3	3	_
都城市	2	1	1	_
えびの市	4	4	4	_
西都市	1 3	1 1	1 0	1
高 鍋 町	1 7	1 5	1 2	3
新 富 町	2 3	1 9	1 9	<u>-</u> -
木城町	7	6	6	
川南町	1 6 2	1 3 2	1 2 6	6
都農町	2 7	2 7	2 3	4
日向市	4	3	3	_
美 郷 町	1	1	1	_

面積	97. 5ha	約82ha	約68ha	約14ha

※整備済内訳: H25年度(134か所(約41ha))、H26年度(75か所(約27ha))

※整備済か所率:209か所/224か所≒93%